

でっち奉公受入企業 募集中

子どもたちにとって、就労体験は普段、学校や家庭ではできない貴重な経験となります。

白石区ふるさと会では、引き続き、本事業を行っていきますので、小中学生の受け入れにご協力いただける事業主様は、お気軽にお問い合わせください！

(問い合わせ先)

白石区市民部地域振興課
電話 861-2422

白石区役所と北海道コカ・コーラボトリング（株）が締結したまちづくりパートナー協定に基づき、防災対応型自販機の売上の一部を自販機設置者様から同社を通して当会にご寄付いただいています。

対象となる自販機は「しづっぴー」の「デザインが目印です。心からお礼申し上げます。

【設置者：白石区母子寡婦福祉連合会様、北白石地区センター運営委員会様（株）コンベンションリンクage様、ムトウ建設工業（株）様、（株）白石ゴム製作所様】



今年度は区内小学校2校、中学校8校の計10校から1,440人もの児童・生徒が参加し、区内外の126事業所に受入れのご協力をしていただきました。

自動販売機を通じたご寄付

なお、この活動に係る費用の一部は自動販売機売上益金を通じた左記寄付金を活用しています。

雪まつり大雪像制作団体への激励を実施



参加した小学生は「外国人と一緒に遊べて楽しかった」と笑顔で話していました。

「次代の白石を担う子どもたちに働くことの楽しさ、ふるさと白石の良さを知つてほしい」という思いから、平成13年度から「白石でっち奉公」の活動を実施しています。本事業は当初、小学生70人の参加から始まり、会員の皆さまをはじめ、地域全体のご支援をいただきながら拡大し、平成20年度には1,000人を超える小中学生が参加する事業になりました。

企業・団体の453人が参加しました。集められたゴミや落葉は45tの袋で417袋に上りました。

この事業は、ふるさと会と区役所とが「白石区まち美化プログラム」の協定を交わし、区内道路などの環境美化に取り組むもので、春と秋の「白石こころーど」の清掃活動を実施しています。

白石でっち奉公 ～地域の小中学生が就労体験～

白石区まち美化プログラム ～会員企業のCSR活動へ～

白石区すゞもワンダーランド ～仲良く楽しく国際交流～

令和6年11月9日、「第20回白石区子どもワンドーランド」を開催しました。

当日は、小学生61人が、留学生やJICA方々と、ゲーム・ダンス・

サイン会・おやつタイムなど盛りだくさんの内容で、楽しく国際交流し

ました。



大通5丁目会場では疾走するサラブレッドの大雪像が制作されていました

令和7年1月16日、第75回さっぽろ雪まつり大通5丁目会場で大雪像を制作中の「さっぽろ雪まつり大雪像制作委員会」の皆さんを激励訪問しました。

総務委員長から激励の言葉をお伝えし、チョコ菓子とお茶を差し入れしました。